

三河商人道

PART
209

(株)安藤調査設計事務所

代表取締役

安藤 礼志君

青年部とは「利害関係なく、幅広く交友
関係を気づくことができる場」



【会社・仕事への思い】

・昭和45年に創業した(株)安藤調査設計事務所の2代目として、主に自治体からの調査・測量設計業務を行っていたが、1年半前に廃業し事業転換して現在は不動産賃貸業を営んでいる。
・『不動産賃貸業はお客様に喜んで利用していただくことが最も大事なことである』の信念のもと、いかに準備を怠らず、お客様の痒い所に手が届くか、ということに常に心掛けている。また、テナントの管理をする管理会社についても、その“志”を共有でき、“礼”節を大事にする業者にしか仕事を任せない。安藤の仕事の信念がブレることはない。



【青年部に入会されたきっかけ】

・以前所属していた団体を40歳で卒業し、その後「新たな仲間」を求め、平成20年に青年部に入会した。



【思い出に残る青年部活動】

・安藤は入会当初の2年間、また卒業年度の活動が最も心に残っていると語る。委員会活動のなかでも特に印象深いのは、委員会でのメンバー同志の熱いセッション、議論の末に委員会が良い方向に変化していくところを間近で見ることができたことである。

今年度は卒業予定者として、所属する委員会の委員長と2人で話す時間が多く、話していく中で委員長が成長していく様子を間近で見ることができたことには感動した、とのこと。

また、積極的に参加した年が少なかったことを、今では非常に悔やんでいると、微笑む後ろ姿は、発した言葉と裏腹に、なぜかとても清々しいのであった。

【趣味など】

・最近の趣味はもっぱらゴルフで、青年部のゴルフコンペにほぼ毎回出席している。また休日はゴルフ教室に通い練習も欠かさない。

・青年部を卒業してからは、山登りやグルメ等、新たな趣味を作っていきたいと思っているとのこと。

【青年部とは・・・】

「利害関係なく、幅広く交友関係を気づくことができる場である。」

25歳から51歳まで、一般社員から大企業の社長までが社内や業界といった枠に捉われることなく付き合いが形成され、また“友達”になることができる。そして委員会や例会で議論を交わし懇親会でざっばらんに会話することができるが一番の魅力だという。そんな場は多くはないから、ぜひ大事にして欲しい。

また、自分のスタイルを曲げずに参加できることが、青年部の魅力の一つであるため、そのスタイルは今後も変えずに大事にして欲しいとのこと。



取材担当／渉外委員会
石原健太、牧田篤、岡田翔、阿知和司、加藤雄一郎、柴田法昭、鈴木綾乃、山本哲生、伊藤尚美、永田昌巳、竹中昌弘、鈴木志信